

9 保 険 料

介護保険制度は、保険給付や地域支援事業に要する費用を、40 歳以上の被保険者の介護保険料と公費を財源に、練馬区が保険者となって運営している。

(1) 第 1 号被保険者の保険料

第 1 号被保険者の保険料は、サービスに必要な費用に応じて、3 年度を単位とした事業運営期間ごとに練馬区介護保険条例で決定し、保険者が賦課・収納する。負担能力に応じた負担を求めるという観点から、平成 24～26 年度の事業運営期間における保険料は、12 段階の所得段階別で、基準額は 62,880 円（月額 5,240 円）と定められた。

保険料納付方法は、年金を年額 18 万円以上受給している方は年金からの徴収（特別徴収）となり、それ以外の方は納付書または口座振替による納付（普通徴収）となる。平成 18 年度から、従来の老齢・退職年金に加え、遺族年金・障害年金が特別徴収の対象となった。

第5期(平成24~26年度)の第1号被保険者の保険料

所得段階		調整率	保険料額
第1段階	・生活保護受給者 ・老齢福祉年金受給者で世帯全員が特別区民税非課税	基準額×0.50	31,440円
第2段階	本人および世帯全員が特別区民税非課税で、本人の合計所得金額と課税対象年金収入額の合計が80万円以下	基準額×0.50	31,440円
特例 第3段階	本人および世帯全員が特別区民税非課税で、本人の合計所得金額と課税対象年金収入額の合計が80万円を超えて120万円以下	基準額×0.60	37,730円
第3段階	本人および世帯全員が特別区民税非課税で、本人の合計所得金額と課税対象年金収入額の合計が120万円超 (本人が特別区民税未申告を含む)	基準額×0.70	44,020円
特例 第4段階	本人が特別区民税非課税で世帯の中に特別区民税課税者がいて、本人の合計所得金額と課税対象年金収入額の合計が80万円以下	基準額×0.80	50,310円
第4段階	本人が特別区民税非課税で世帯の中に特別区民税課税者がいて、本人の合計所得金額と課税対象年金収入額の合計が80万円超 (本人が特別区民税未申告を含む)	基準額※	62,880円
第5段階	本人が特別区民税課税で、本人の合計所得金額が125万円未満	基準額×1.10	69,170円
第6段階	本人が特別区民税課税で、本人の合計所得金額が125万円以上200万円未満	基準額×1.22	76,720円
第7段階	本人が特別区民税課税で、本人の合計所得金額が200万円以上300万円未満	基準額×1.35	84,890円
第8段階	本人が特別区民税課税で、本人の合計所得金額が300万円以上400万円未満	基準額×1.49	93,700円
第9段階	本人が特別区民税課税で、本人の合計所得金額が400万円以上600万円未満	基準額×1.65	103,760円
第10段階	本人が特別区民税課税で、本人の合計所得金額が600万円以上800万円未満	基準額×1.82	114,450円
第11段階	本人が特別区民税課税で、本人の合計所得金額が800万円以上1,000万円未満	基準額×2.00	125,760円
第12段階	本人が特別区民税課税で、本人の合計所得金額が1,000万円以上	基準額×2.20	138,340円

※基準額＝基準月額×12か月

<参考>第4期（平成21～23年度）の第1号被保険者の保険料

所得段階		調整率	保険料額
第1段階	・生活保護受給者 ・高齢福祉年金受給者で世帯全員が特別区民税非課税	基準額×0.5	23,700円
第2段階	本人および世帯全員が特別区民税非課税で、本人の合計所得金額と課税対象年金収入額の合計が80万円以下	基準額×0.5	23,700円
第3段階	本人および世帯全員が特別区民税非課税で第2段階に該当しない	基準額×0.7	33,180円
特例 第4段階	本人が特別区民税非課税で世帯の中に特別区民税課税者がいて、本人の合計所得金額と課税対象年金収入額の合計が80万円以下	基準額×0.8	37,920円
第4段階	本人が特別区民税非課税で世帯の中に特別区民税課税者がいて、特例第4段階に該当しない	基準額※	47,400円
第5段階	本人が特別区民税課税で、本人の合計所得金額が125万円未満	基準額×1.1	52,140円
第6段階	本人が特別区民税課税で、本人の合計所得金額が125万円以上200万円未満	基準額×1.2	56,880円
第7段階	本人が特別区民税課税で、本人の合計所得金額が200万円以上300万円未満	基準額×1.3	61,620円
第8段階	本人が特別区民税課税で、本人の合計所得金額が300万円以上400万円未満	基準額×1.4	66,360円
第9段階	本人が特別区民税課税で、本人の合計所得金額が400万円以上600万円未満	基準額×1.5	71,100円
第10段階	本人が特別区民税課税で、本人の合計所得金額が600万円以上800万円未満	基準額×1.6	75,840円
第11段階	本人が特別区民税課税で、本人の合計所得金額が800万円以上1,000万円未満	基準額×1.7	80,580円
第12段階	本人が特別区民税課税で、本人の合計所得金額が1,000万円以上	基準額×1.8	85,320円

※基準額＝基準月額×12か月

所得段階別の第1号被保険者数

各年3月31日現在（単位：人）

所得段階		年			
		22	23	24	25
第1段階	被保険者数	5,396	5,746	6,158	6,613
	構成比	3.9%	4.2%	4.4%	4.5%
第2段階	被保険者数	20,806	21,397	21,974	22,944
	構成比	15.2%	15.5%	15.6%	15.7%
特例第3段階	被保険者数				7,941
	構成比				5.5%
第3段階	被保険者数	14,501	15,523	16,363	9,197
	構成比	10.6%	11.2%	11.6%	6.3%
特例第4段階	被保険者数	22,090	21,736	21,487	21,902
	構成比	16.1%	15.7%	15.2%	15.0%
第4段階	被保険者数	13,783	13,627	13,915	14,077
	構成比	10.0%	9.9%	9.9%	9.7%
第5段階	被保険者数	13,061	13,284	13,795	14,719
	構成比	9.5%	9.6%	9.8%	10.1%
第6段階	被保険者数	15,435	15,705	16,042	16,777
	構成比	11.2%	11.4%	11.4%	11.5%
第7段階	被保険者数	14,003	13,728	13,732	13,740
	構成比	10.2%	10.0%	9.7%	9.4%
第8段階	被保険者数	6,016	5,826	5,883	6,066
	構成比	4.4%	4.2%	4.2%	4.2%
第9段階	被保険者数	5,130	5,004	5,036	5,087
	構成比	3.7%	3.6%	3.6%	3.5%
第10段階	被保険者数	2,132	1,945	2,026	2,049
	構成比	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%
第11段階	被保険者数	1,172	1,114	1,019	1,044
	構成比	0.8%	0.8%	0.7%	0.7%
第12段階	被保険者数	3,787	3,466	3,601	3,624
	構成比	2.8%	2.5%	2.5%	2.5%
合計	被保険者数	137,312	138,101	141,031	145,780
	構成比	100%	100%	100%	100%

※ 年度途中資格喪失者を含む。

(2) 保険料の一般減免

第1号被保険者の属する世帯の生計を主として維持する者が、災害等により著しい損害を受けた場合等に、一定期間（災害等は3か月）を限度に保険料の支払猶予または減免を行う。

年度	21	22	23	24
減免者数（人）	3	7	14	5
減免金額（円）	25,910	107,430	182,070	124,550

また、平成23年度から引き続き、東日本大震災を被災した後に練馬区に転入した第1号被保険者に対して保険料の減免を行った。平成24年度は、減免者数24人、減免金額880,570円であった。

(3) 生計困難な方の保険料の減額

所得段階第3段階または特例第3段階の人で一定の条件に該当する生計困難な人の保険料を、第2段階の保険料額に減額する。（平成21～23年度は第3段階を第2段階に減額）

年度	21	22	23	24
減額者数（人）	66	82	81	87
減額金額（円）	605,140	756,820	748,920	703,930

(4) 第1号被保険者の保険料収納状況

① 介護保険料の収納状況

現年分

（単位：円）

区分		年度	21	22	23	24
調定額（A）			6,282,301,800	6,299,489,140	6,342,978,880	8,873,156,720
収納額	金額（B）		6,126,077,110	6,150,070,135	6,196,623,285	8,657,475,630
	収納率（B/A）		97.5%	97.6%	97.7%	97.6%
収入未済額	金額（C）		156,224,690	149,419,005	146,355,595	215,681,090
	収入未済率（C/A）		2.5%	2.4%	2.3%	2.4%

滞納繰越分

（単位：円）

区分		年度	21	22	23	24
調定額（A）			346,680,967	332,798,828	308,471,195	295,184,597
収納額	金額（B）		39,854,772	39,887,210	41,176,573	38,819,690
	収納率（B/A）		11.5%	12.0%	13.3%	13.2%
不納欠損額	金額（C）		130,252,057	133,859,428	118,465,620	114,189,870
	不納欠損率（C/A）		37.6%	40.2%	38.4%	38.7%
収入未済額	金額（D=A-B-C）		176,574,138	159,052,190	148,829,002	142,175,037
	収入未済率（D/A）		50.9%	47.8%	48.3%	48.1%

② 徴収方法別の収納状況（現年分）

徴収方法		年度	21	22	23	24
特別徴収	調定者数（人）		115,840	118,970	120,067	122,564
	調定額（円）		5,292,326,560	5,384,518,850	5,438,314,520	7,492,999,540
	収納額（円）		5,292,326,560	5,384,518,850	5,438,314,520	7,492,999,540
	収納率		100%	100%	100%	100%
普通徴収	調定者数（人）		26,345	24,579	26,427	29,276
	調定額（円）		989,975,240	914,970,290	904,664,360	1,380,157,180
	収納額（円）		833,750,550	765,551,285	758,308,765	1,164,476,090
	収納率		84.2%	83.7%	83.8%	84.4%
合計	調定者数（人）		142,185	143,549	146,494	151,840
	調定額（円）		6,282,301,800	6,299,489,140	6,342,978,880	8,873,156,720
	収納額（円）		6,126,077,110	6,150,070,135	6,196,623,285	8,657,475,630
	収納率		97.5%	97.6%	97.7%	97.6%

③ 口座振替の状況

各年3月31日現在（単位：人）

年	22	23	24	25
普通徴収被保険者数	25,442	23,670	25,343	28,108
口座振替加入者数	6,496	6,056	5,567	5,847
口座振替加入率	25.5%	25.6%	22.0%	20.8%

（5）第2号被保険者の保険料

第2号被保険者の保険料は、それぞれが加入している医療保険者が算定方法を定め、医療保険料と併せて納入する。そのため練馬区（保険者）は直接第2号被保険者分の保険料を賦課・収納することはなく、医療保険者が徴収した保険料は全国で一括して集められ、その中から練馬区の保険給付費の29%に相当する金額が介護給付費納付金として交付される。

被保険者の負担割合

	第1期 (12～14年度)	第2期 (15～17年度)	第3期 (18～20年度)	第4期 (21～23年度)	第5期 (24～26年度)
第1号被保険者	17%	18%	19%	20%	21%
第2号被保険者	33%	32%	31%	30%	29%
被保険者合計	50%	50%	50%	50%	50%